

学生団体新型コロナウイルス感染予防策届

令和 年 月 日

学生支援本部長 様

学生団体名

責任者

所 属

学部（研究科）

学科（課程）

学籍番号

氏 名

令和 年度（ 前期・後期 ）の活動にあたり下記のとおり新型コロナウイルス感染予防策を講じますので届け出ます。

記

活 動 内 容

活 動 場 所

感 染
予 防 策

事務局処理欄

→ 記載については裏面をご確認ください。

新型コロナウイルス感染予防対策のポイント

下記を参考として学内での活動・学外での活動・移動時のリスク等を含めた内容を記載してください。必要に応じて、学生センターから感染予防対策の助言・指導も行います。

【感染予防検討・視点】

- ・ 学内（部室等・学内施設）での感染予防は十分か？
- ・ 学外の活動での感染予防は十分か？
- ・ 参加する大会・イベントでの感染予防は十分に行われているか？
- ・ その他、サークル等で特有の活動での感染予防は十分に行われているか？

【新しい生活様式の実践】

(1) 感染防止の3つの基本：① 身体的距離の確保、② マスクの着用、③ 手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m最低1m空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用する。大学から配布された布製マスクも活用する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。手指消毒薬の使用も可。

(2) 日常生活での実践

ア 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに。マスクも着用する。
- 徒歩や自転車利用も併用する

イ 食事（特に大学での昼食時）

- 屋外空間で気持ちよく
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 食事に集中、おしゃべりは控えめに

【記載上の留意事項】

- ・ **【感染予防検討・視点】**で該当するものすべてについて、感染予防策を記載してください。

【感染予防の例】

- ・ 活動前の健康状態（検温、発熱等の風邪症状の有無等）を確認し、症状がみられる時は、活動を見合わせる
- ・ 万が一感染者が発生した場合に備え、活動するたびに参加者名簿を作成する
- ・ 活動記録を残す
- ・ 活動開始時に全員の体調を確認し、風邪の症状があるメンバーは参加させない（途中参加者も同様）
- ・ 活動中は常にマスクを着用する（運動時を除く）
- ・ 30分ごとに5分間、換気をする（屋内のサークル活動を想定）
- ・ 発声時には向かい合わず、2メートル以上の間隔をあける（歌唱系のサークル活動を想定）
- ・ ミーティング時には向かい合わず、出来るだけ1.5メートル以上の間隔をあける
- ・ 活動開始前、終了後は必ず石鹸を使い手洗いをする
- ・ 飲み物の回し飲みは禁止。お菓子等の共有は個装のものにする
- ・ 共有スペースの予防消毒を実施する
- ・ 使用する備品の共有を出来るだけ避ける
- ・ 備品の消毒を定期的に行う
- ・ 外部施設への入退館時の手洗い消毒を行う
- ・ 依頼先の定めたルールに従って行動する
- ・ 身体接触を伴う活動は制限する